2025 年 1 月 14 日

CfCA 科学諮問委員会委員長　殿

国立天文台長　土居　守

CfCA 科学諮問委員会の諮問事項について

CfCA 科学諮問委員会への諮問事項を下記のとおり決定いたしましたので通知します。今期終了後速やかに、文書による答申と報告会でのご報告をお願いいたします。

長期的諮問事項

- CfCA が運用する計算機群が国際的なレベルで質・量ともに十分な研究成果を挙げているか評価し、必要に応じて助言する。
- CfCA 共同利用時間割り当て委員会(TAC)を適切に運用する。その運用状況を科学的観点から評価し報告する。また、必要に応じて TAC に助言を行う。
- CfCA が運用しているスーパーコンピュータ、GPU サーバ、計算サーバ、解析サーバ、ファイルサーバというシステム構成および運用形態がどうあるべきかを、提案を行う。
- 国立天文台のサイエンスロードマップを踏まえて、次世代の天文研究用スーパーコンピュータのあり方について審議し、具体的な方向性を提案する。スーパーコンピュータの共同利用の枠内で、その結果が一般に公開され広く使われる、レガシーとなるような大型の科学的研究プロジェクトを推進できる仕組みを作るかどうかの議論を行う。
- 4 次元デジタル宇宙プロジェクトで開発しているコンテンツを評価し、プロジェクトの方向性について助言する。

今期（2024 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の諮問事項

- 2024 年度国際外部評価への対応を支援する
- CfCA から審議要請がある事項について審議し、その審議事項と審議結果を台長に報告する。
- その他、委員会が適切と考える事項について、審議、提言を行う。

以上